

数式を登録するにはどうすれば良いですか？

登録内容の文字列に対して、ある箇所を数式であると示したいときは、数式モードを用いてください。数式モードは特別な記法（エスケープシーケンス）を用いることで数式を表現します。

数式モードにするには「¥M{ }」という記法を用いることで、中括弧の中が数式モードとして処理されます。

- $M\{y=ax+b\}$

のように入力して登録すると、「 $y=ax+b$ 」の部分が数式として扱われます。

- ¥ (バックスラッシュ)
- M (半角大文字のエム)
- { (開き中括弧) $y=ax+b$ } (閉じ中括弧)

「¥」は環境によっては円マークが表示されているかもしれませんが、円マークではなく「**バックスラッシュ**」です。この記法を用いて登録された内容は、出力先によって表示が変わる可能性があります。ウェブブラウザから閲覧した場合、斜体で表示されているかもしれません。LaTeX 出力では LaTeX の数式モードで表現されるでしょう。別の出力では何の変哲もないふつうのテキストとして表示されるかもしれません。